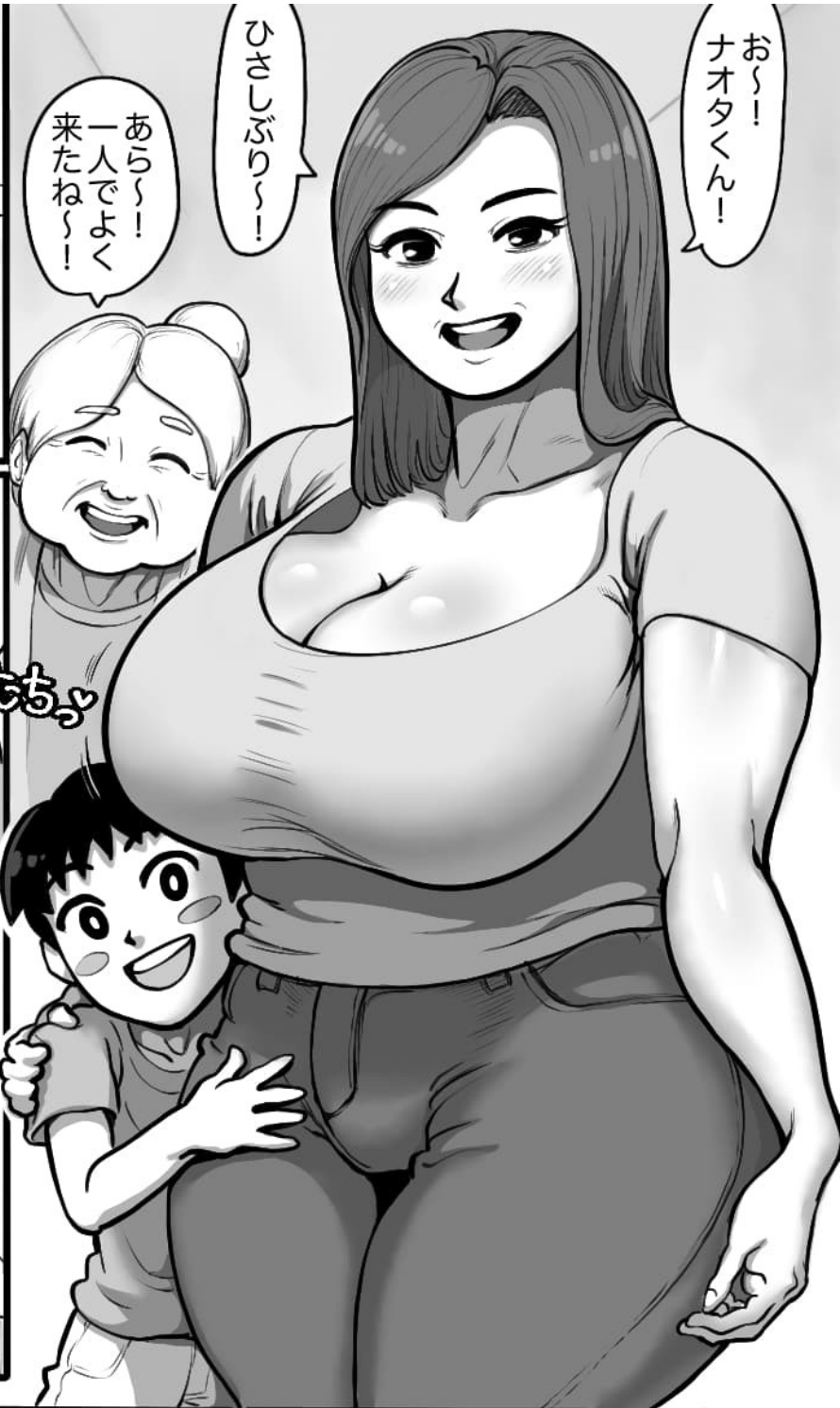


親戚の子と交尾する
爆乳叔母



あざみ井



今回はボクのお母さんが
用事で来れないってことで
そもそもナシになる
予定だったんだけど……



「ボク一人でも良いから
おばあちゃん家行きたい！」
って駄々こねて
無理やりお願いして……

なんとか今年も
遊びに来ることが
できたんだ！

フク フク



お母さんがいないのは
寂しいけど……
田舎の空気は美味しいし
自然もいっぱい最高！

それに
お母さんの妹の
涼子おばさんと……

ママー
だっこしてー♡

その息子の
サトルくんも
遊びに来てるから……
ホントに楽しいんだ



もーサトルは
甘えんぼさん
だねえ

あっ!?
こら!
サトル!
どこ
触ってんじゃ!



ギヤハハハ!!

ババアが
おこった
ー!!

誰が
ババアだ!!
ホイッ♡

……!!



やっぱり……
おばさんの胸……
すごい……

はぁ……
はぁ……



田舎に来て
数日後の
夜

きゃははは...!

毎日昼は
ずーっと
サトルくんと
遊びすぎて
もうヘロヘロ!

そして――

風呂場でも
超元気な
サトルくん...

ボクより
歳下なのに...
元気すぎる...



やれやれ...

こんなに
生意気な
だけども...

かわいいうん
許しちゃうん
だよなあ...



ぎゃー!!
やめろ!!
はなせ!!

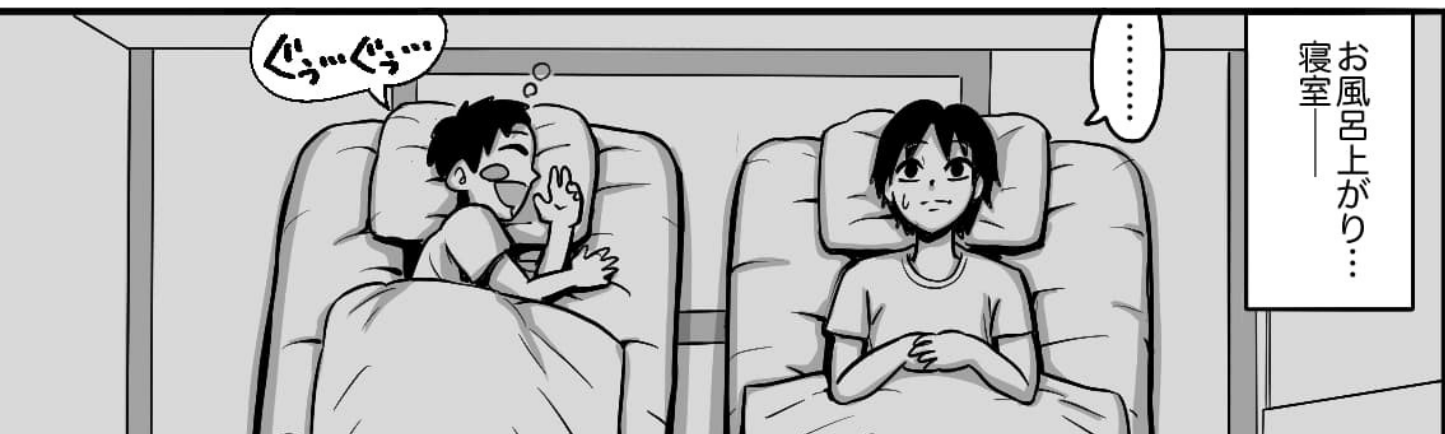
フ!!

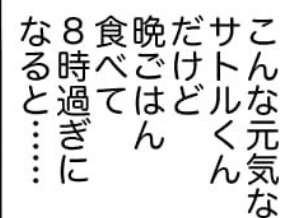
サトル!
もー!!
お風呂で
暴れすぎ!



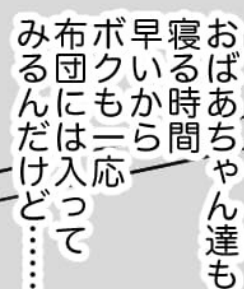
ぐうぐう...

お風呂上がり...
寝室――





まるで電池が切れたかのように眠っちゃうんだ

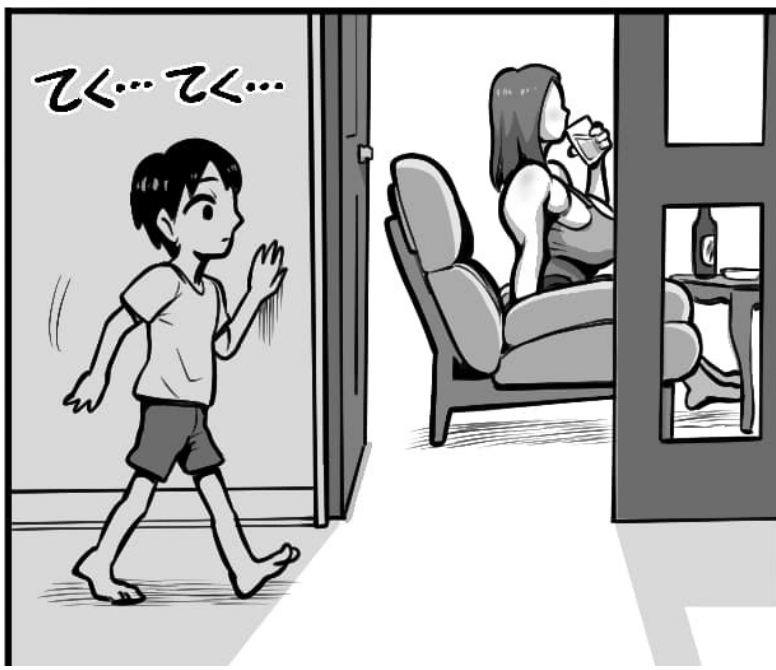


8時なんて
まだ全然
眠くないし……

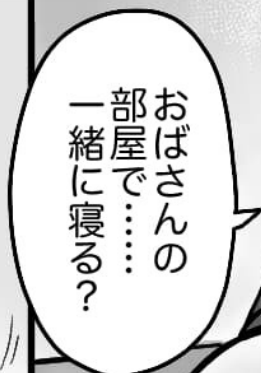
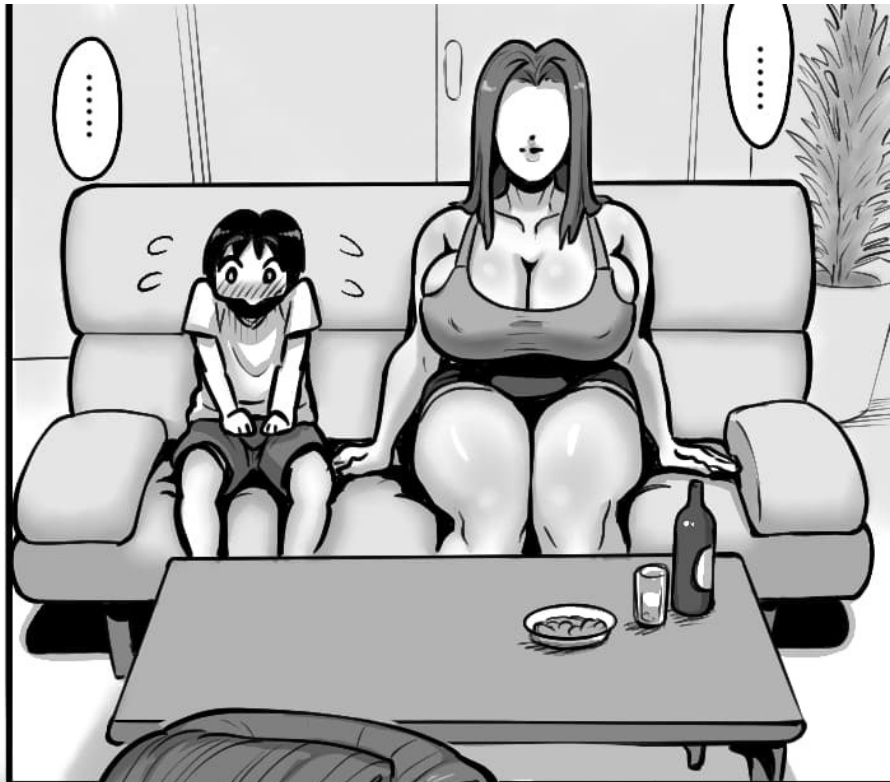
zzz...

リビング
いこ……

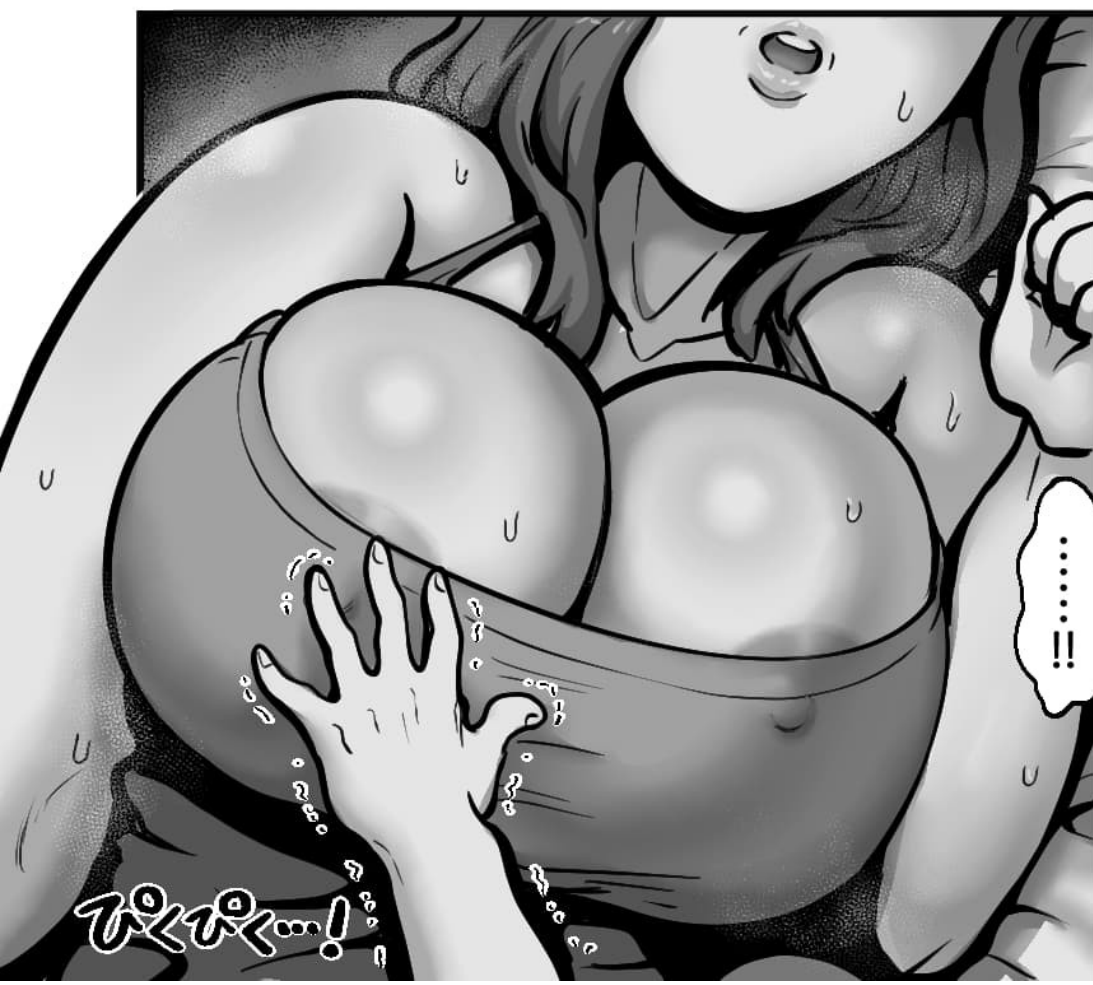
वृ३॥

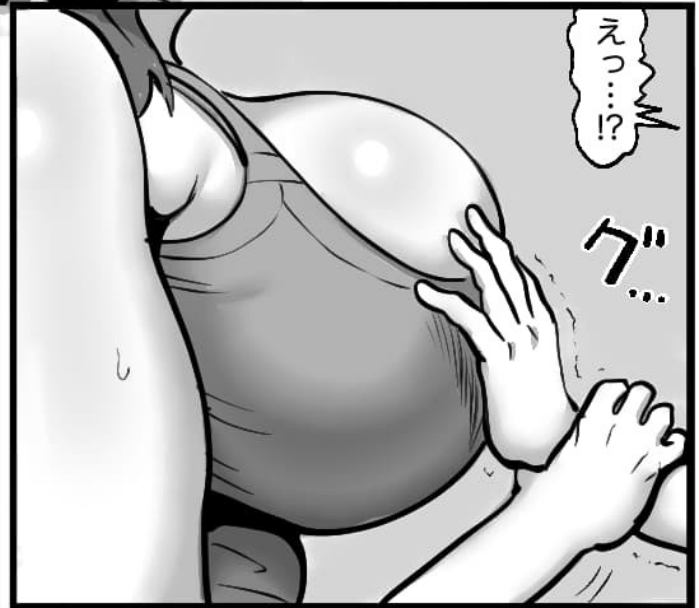






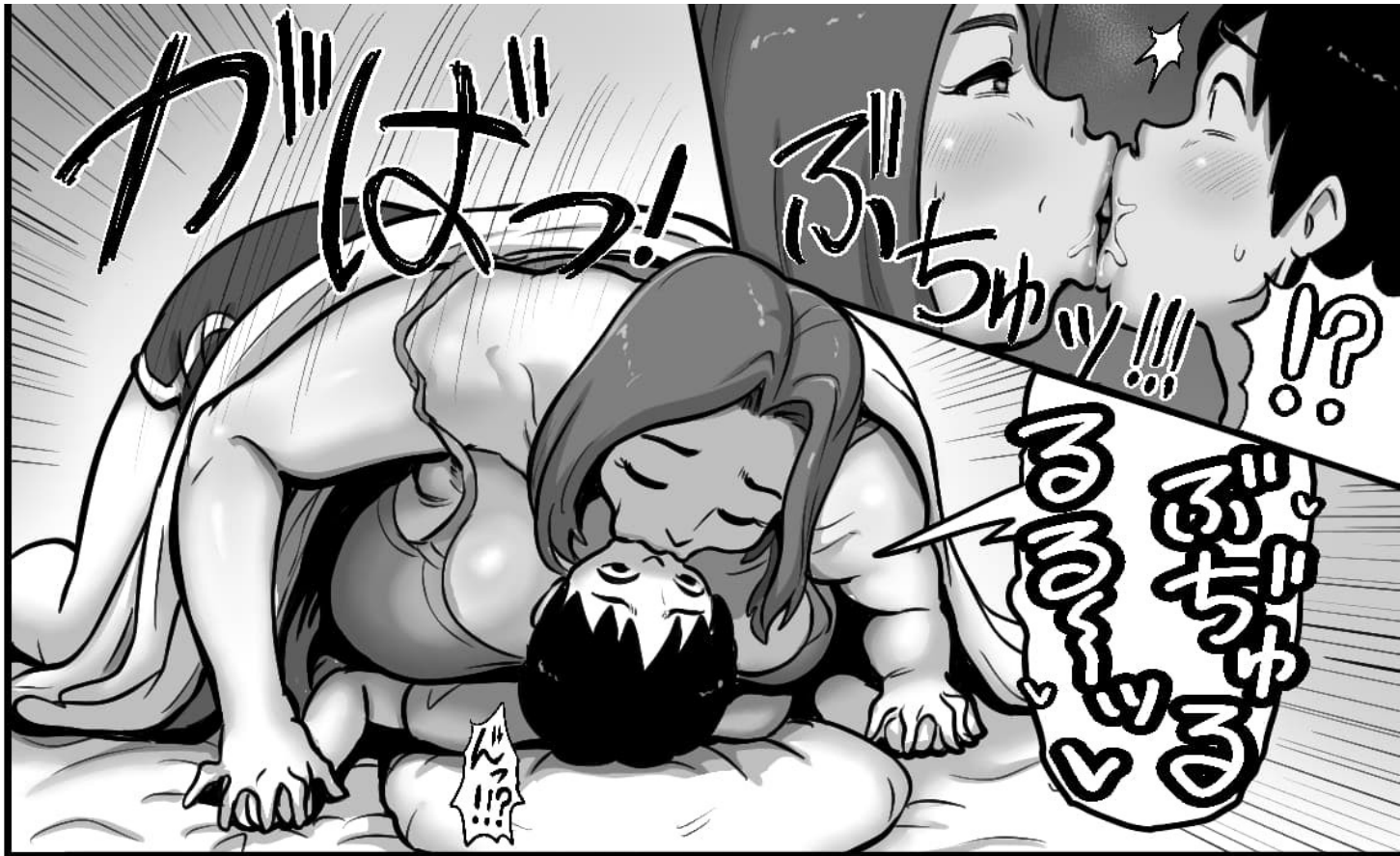












そこからは
もう……
よく覚えて
いない――



ただ
目の前にある
熟したメスの
暴力的な肉体に――

しがみつきの……
しゃぶりつき……
性器を擦り
つけていた――



イ
ク
ウ

ビクッ!

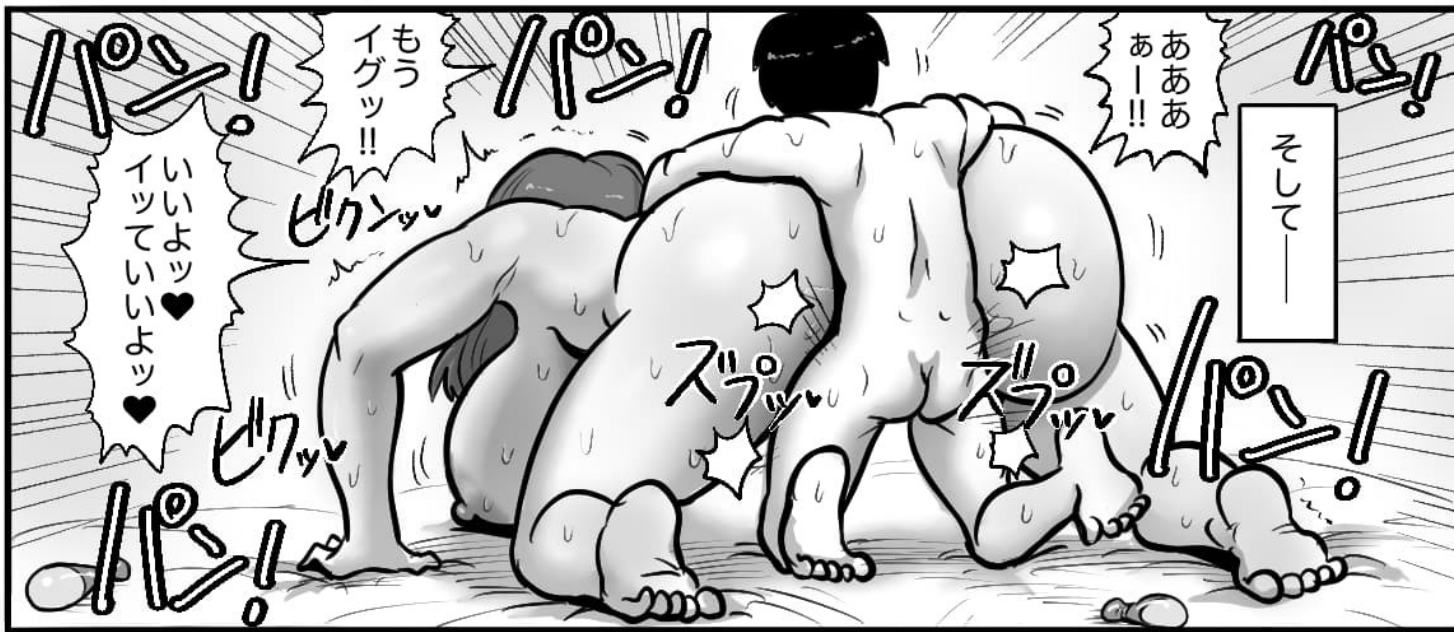
トコ

スチ
スチ

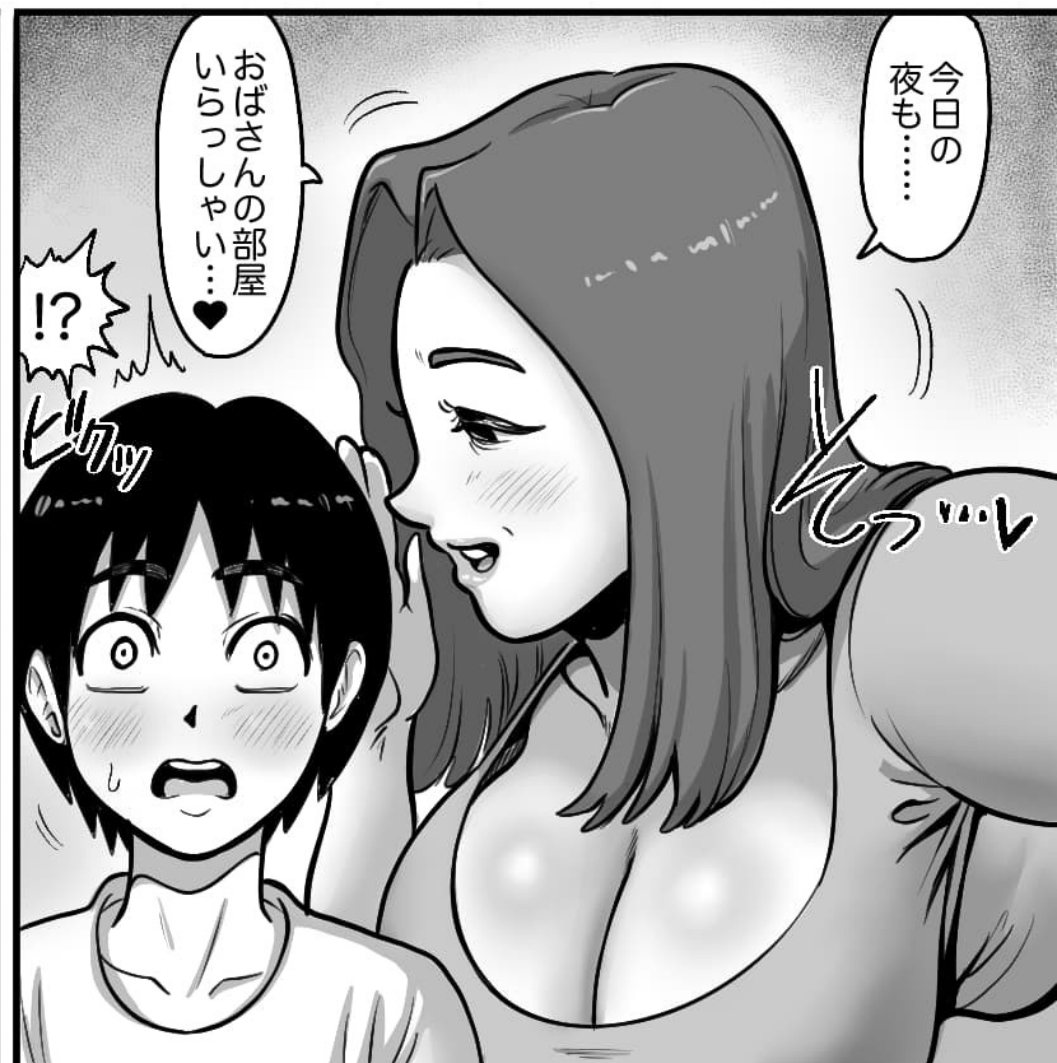
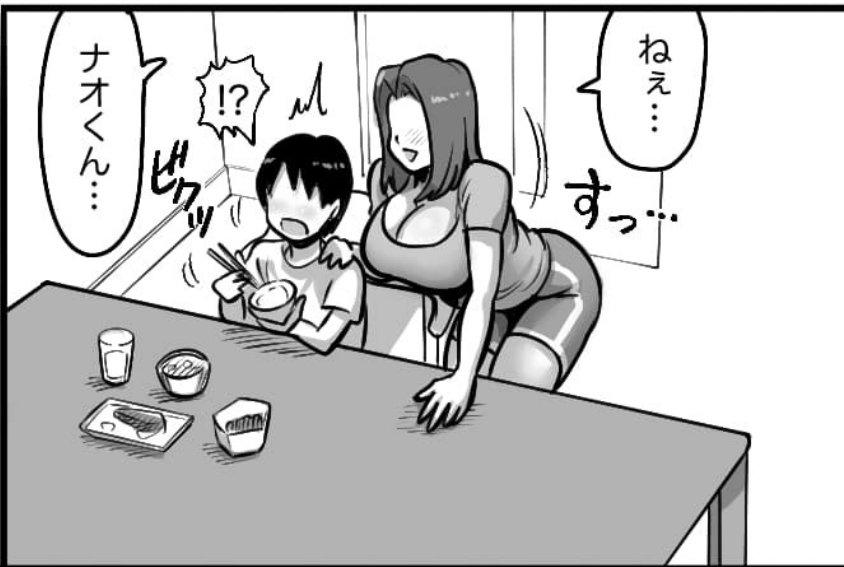
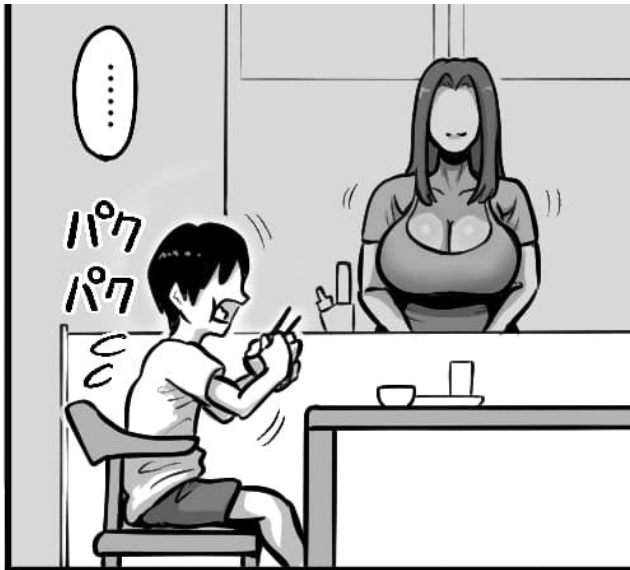
欲望のままに
濃厚な交尾を
繰り返した……

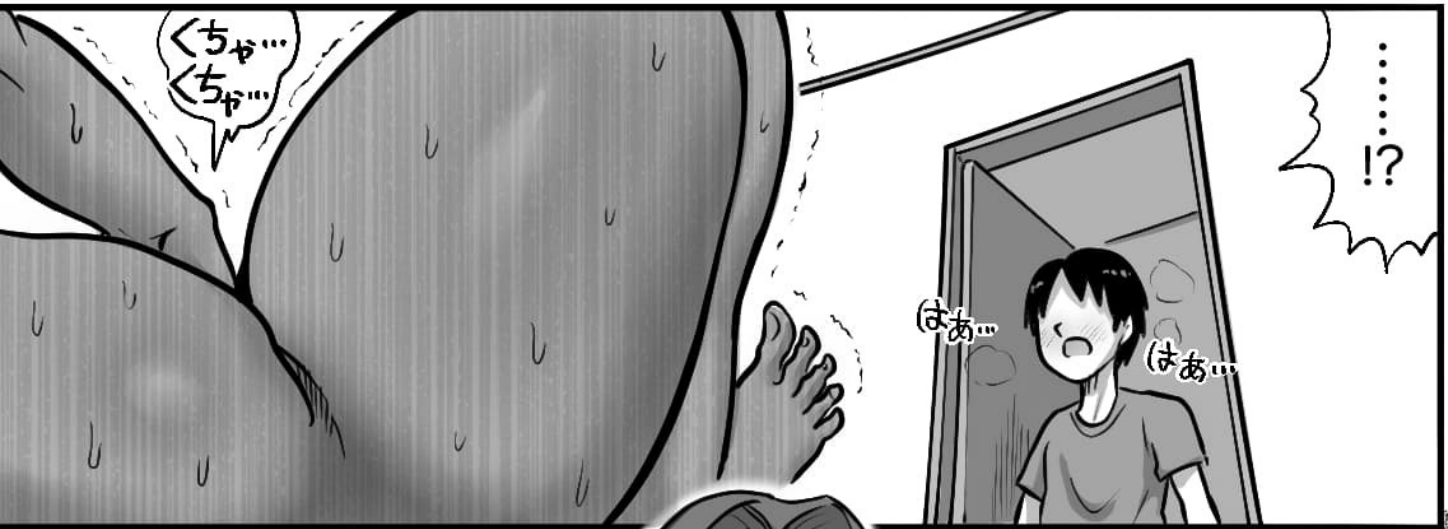
ズッポ
ズッポ

ヒキッ!





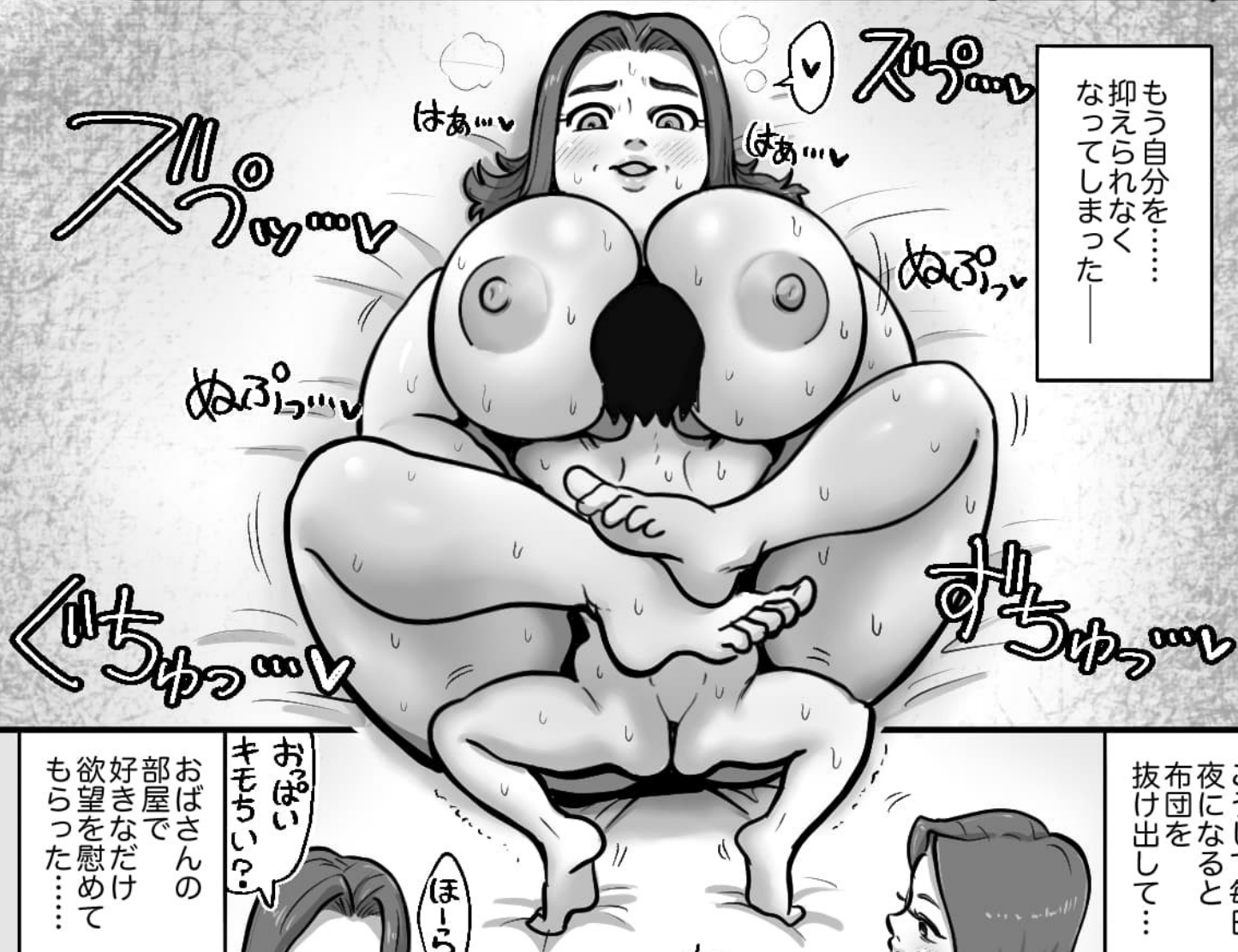




一度
女の力
持ちよ
さを
知って
まった
ボクは



もう自分を...
抑えられなく
なってしまった



こうして毎日
夜になると
布団を
抜け出して...

おはよう
キモチい...
お婆さんの
部屋で
好きなだけ
欲望を慰めて
もらった...



こうして
ボクとおばさんの
禁断の日々が続き……

おばあちゃん家
最終日の前夜――

ボクたちは
名残惜しそう
に……

ねっとりとした
濃厚なセックスを
していた――

